

資料

交通安全情報(第2号)

平成30年2月15日
愛南安全運転管理者等協議会
愛南警察署

1 平成30年1月中交通事故発生状況 ※増加傾向

	平成29年	平成30年	増減	増加率
愛南(人身)	0	6	+6	+600%
愛南(物件)	28	19	-9	-32%
県下(人身)	316	316	±0	±0
(死者)	5	5	±0	±0

(激増)

2 事故の特徴と傾向(物件事故を含む)

事故多発区分				
	時間帯	路線	事故形態	事故原因
1位	10～12	その他の道路	単独自損	操作不適
2位	14～16	県道	その他	安全不確認
3位	6～8	町道	出会い頭	前方不注視

※ 1月中の物件事故を含めた事故の特徴は、【日中】【駐車場など】で発生が多く、形態は【自損】が多くなっています。最も多い原因は【運転操作不適】です。

3 交通事故防止に関する注意点

(1) 周囲の安全確認は確実に！

物件事故で最も多いのは駐車場で周囲をよく見ないまま前後に発進して駐車車両や通りかかった車に衝突する事故です。愛媛県内では、過去に駐車場で、幼児がはねられ死亡する事故も起きています。駐車場と油断しないで安全確認は確実に、駐車場内は慎重に運転してください。

(2) 早朝、夕暮れ時の早めのライト点灯と、前照灯のこまめな切り替えをしましょう。

薄暗い朝夕は、早めに前照灯点灯を心掛けましょう。前照灯は、自分が見るためだけではありません。自分を早く相手に見つけてもらってお互いに事故を未然に防ぎましょう。

また、横断歩行者はロービームでは見つけにくいものです。こまめにハイビームに切り替え横断歩行者や自転車を早く見つけましょう。

(3) 横断歩行者に注意しましょう。

道路を横断する歩行者・自転車に注意しましょう。

県下では横断歩行者をはねる死亡事故が多発しています。歩行者も「道路横断」は十分な左右の安全確認をして、道路を渡るようにしましょう。また、少し遠くても横断歩道を渡り、必ず反射材を身につけるように心がけましょう。

(4) 自転車ヘルメットの着用促進と免許証の自主返納を進めましょう。

自転車乗車中の交通事故はヘルメットの着用有無で怪我の軽重に大きく差があります。

愛南町では、自転車ヘルメット購入について補助を行っています。

また高齢等の理由で自動車運転に不安があり運転免許証を自主的に返納された方にはタクシー利用券を提供する支援を行っています。

詳しくは愛南警察署交通係又は愛南町までお問い合わせください。

※運転免許返納への支援協力店を求めています。みなさんのご協力をお願いします。
(協力店はガイドブックへ掲載します。広告効果もあります。)